

報道関係者 各位

2015年7月2日
株式会社 C&G システムズ

ハイブリッド設計強化によりプレス金型設計時間を大幅に短縮

～ 設計機能強化で、EXCESS-HYBRID を大規模リニューアル ～

株式会社 C&G システムズ (代表取締役社長: 塩田聖一) は、金型向け 2D・3D 融合型の CAD/CAM システム「EXCESS-HYBRID (エクセスハイブリッド)」を刷新し、「EXCESS-HYBRID II (エクセスハイブリッドツー)」として、年内にリリース開始します。

EXCESS シリーズは、1986 年に業界初となる CAD/CAM 完全一体型の金型向け 2次元設計・製造支援システムとして開発され、高精度、高品質な金型モノづくりに欠かせない純国産 CAD/CAM システムとして、3,000 社を超える金型企業で利用されています。

2007 年には、EXCESS シリーズに 3D 技術を搭載することで、それまでの 2D 主体の設計から、2D と 3D それぞれの利点を生かしたハイブリッド設計を実現したモデルとして EXCESS-HYBRID をリリースしました。

今回リニューアルした「EXCESS-HYBRID II」の初版では、さらにハイブリッド設計を進化させ、特に絞りプレス金型では重要なレイアウト設計の作業効率 30%減 (当社比) を実現しており、今後も金型設計製造に適したハイブリッド設計の機能強化を継続します。



● ハイブリッド設計 ～ プレス金型の構想設計支援を強化

ハイブリッド設計では、プレス金型設計の構想設計を強力に支援します。

今回はサーフェス機能を強化したことにより、ブランク展開において、曲げ面にビードや潰しなどの成形形状が干渉している“フランジ部”の曲げ展開を可能にしました。絞り形状のフランジ部に対しては、トリムライン解析を利用し、材料特性に応じた変形展開を可能にします。また、絞り形状などの自由曲面の変形が必要な際には、移動や回転など、その目的に応じ、隣接面との連続性を維持する“見込み変形”により、モデリングの手間を大幅に軽減します。さらに、弊社製品CAM-TOOLの「サーフェス機能」を新たに搭載し、絞り製品のレイアウト途中工程を容易に作成することが可能となりました。

また、絞りプレス金型のレイアウト設計に限らず、設計者がイメージするプレス工程をすばやくモデル化することができ、工程の入替えや曲げ位置の変更など、設計者が試行錯誤を繰り返す場面でも、

レイアウト設計用の「ツリー」や「パレット」などを利用した直感的な編集操作が可能となりました。

もちろん、これまでの図面資産を継承するとともに、作図機能に「幾何拘束」や「寸法拘束」・「フィーチャー(履歴)」などの新たな手法を取り入れ図面生成の効率化がなされるとともに、オリジナル部品のライブラリ構築を可能にし、配置済みの標準部品のサイズ変更も再配置することなく行え、複数箇所配置された取り付け穴も連動して修正されるため、図面の修正ミスを大幅に軽減します。

● CAM ～ 加工定義の編集操作改善

CAM では、加工定義の設定画面を見やすくし、形状や軌跡をプレビューで確認しながら編集作業を可能とする一方で、「アプローチ」や「領域結合」など、これまで煩雑になっていた編集操作の大幅な改善を図りました。またワイヤー放電加工には「(中子の) 溶着加工」など、新たな加工モードを搭載しております。

EXCESS シリーズの特長である CAD/CAM 完全一体型を踏襲し、マシニングセンターでの穴あけやポケット加工、ワイヤー放電によるプレートやパンチ加工などの NC データを正確に素早く生成します。

※その他、各種機能のブラッシュアップを含め、約 140 項目の機能強化を図りました。

■ 製品価格

600,000 円～ (税別、保守料別) ※モジュール構成により変動

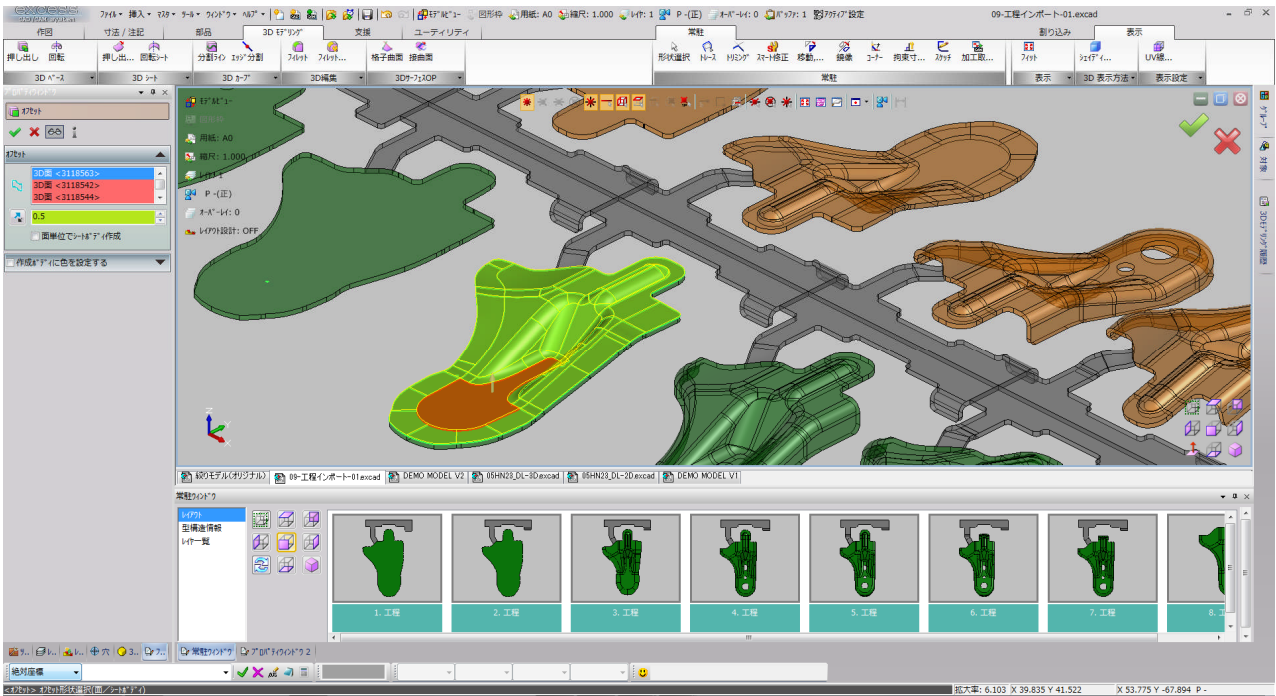
■ 年販目標

1,000 シート/初年度 ※各種オプションモジュール、バージョンアップ含む

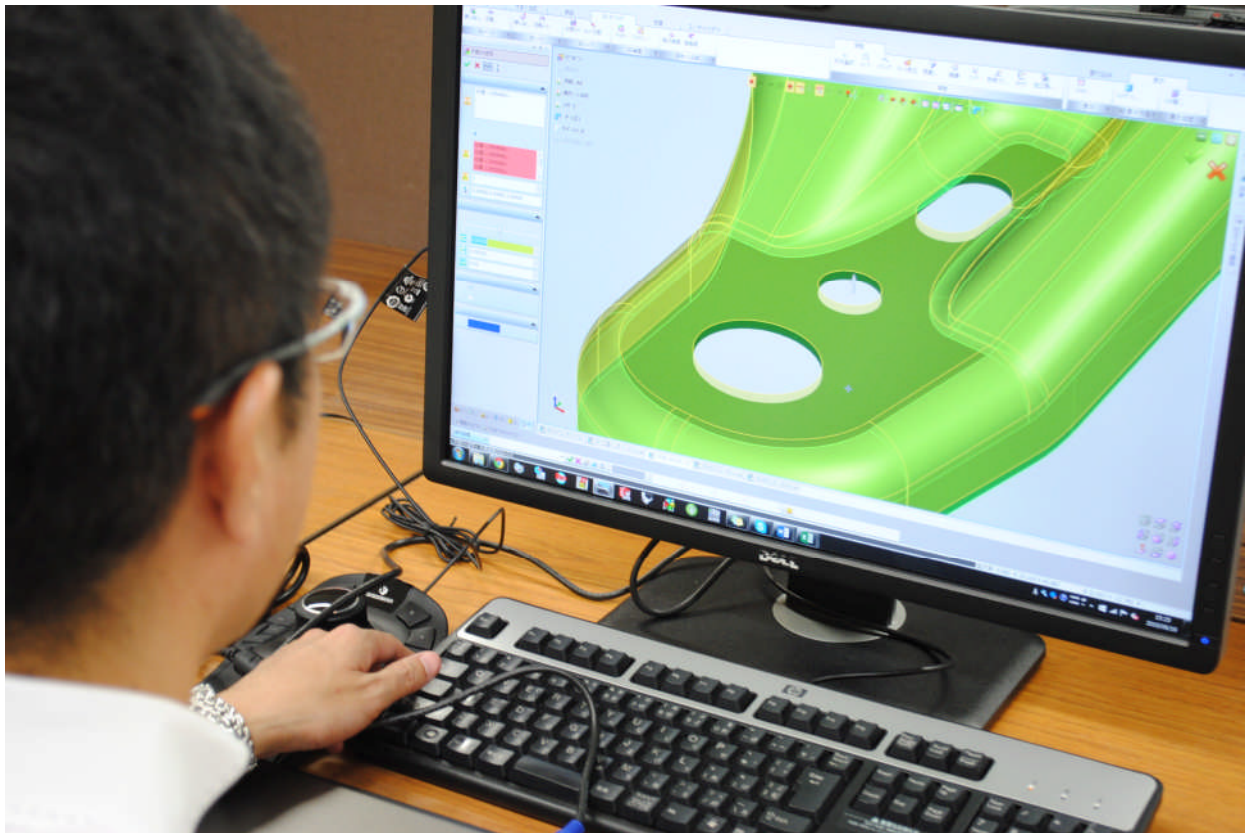
■ 本リリースに関するお問合せ ■

株式会社 C&G システムズ 広報戦略室 伊沢
東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー19F
TEL 03-6864-0777 FAX 03-6864-0778 e-mail: cgs_pr@cgsys.co.jp
<http://www.cgsys.co.jp>





EXCESS-HYBRID II のレイアウト設計イメージ



EXCESS-HYBRID II の使用例